

注3

大学番号：公立014

[令和2年度設置]

計画の区分： 学部を設置

注1

認可

新潟県立大学 国際経済学部

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

公立大学法人新潟県立大学
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画課

職名・氏名 課長 イビ 井比 ノボル 昇

電話番号 025-368-8224

（夜間） 025-270-1300

F A X 025-270-5173

e-mail kikaku@unii.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際経済学部

＜国際経済学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	14
6. 附帯事項等に対する履行状況等	26
7. その他全般的事項	27

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

公立大学法人新潟県立大学

(2) 大 学 名

新潟県立大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒950-8680

新潟県新潟市東区海老ヶ瀬471番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ワカスギ リュウヘイ) 若 杉 隆 平 (平成29年4月)		
学 長	(ワカスギ リュウヘイ) 若 杉 隆 平 (平成29年4月)		
学 部 長	(アキヤマ タロウ) 秋 山 太 郎 (令和2年4月)		
学科長等	(ホソヤ ユウジ) 細 谷 祐 二 (令和2年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際経済学部 国際経済学科 学士(経済学)	経済学関係	4年	90人	-年次人	360人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	/		/		/		/		90人 ー (ー) [ー]		1.14倍	ー	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	588 [ー]	ー (ー) [ー]			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	493 [ー]	ー (ー) [ー]			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	222 [ー]	ー (ー) [ー]			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	103 [ー]	ー (ー) [ー]			
入学定員超過率 B/A	/		/		/		/		1.14				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	103 [0] (0)	— [—] (—)	
2 年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	— [—] (—)	— [—] (—)	
3 年次					[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	— [—] (—)	— [—] (—)	
4 年次							[] ()	[] ()	— [—] (—)	— [—] (—)	
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	103 [—] (—)	— [—] (—)	

・ 令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	103 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
- (記入項目例) ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{103} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際経済学部 国際経済学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 礎 科 目	English Fluency I	1前	1				1	1			兼8
	English Fluency II	1後	1				1	1			兼7
	Academic English	1前	2			1	1	1			兼5
	Lecture for Academic Skills	1前	2				1	1			
	CLIL I	1後	2			1	1	1			兼5
	CLIL II A	2前		2							兼2
	CLIL II B	2後		2							兼2
	English Grammar	1前		1							兼1
	Fundamental English A	1前		1							兼1
	Fundamental English B	1後		1							兼1
	English Pronunciation	1後		1							兼1
	English for Economics A	2前		1					1		
	English for Economics B	2後		1			1				
	English for International Business A	3前		1		1					
	English for International Business B	3後		1		1					
	Listening & Speaking Fluency	2前		1							兼1
	Reading & Writing Fluency	2前		1							兼1
	Academic English Skills	2前		1							兼1
	Academic Reading & Writing	2前		1							兼1
	Academic Speaking & Listening	2後		1							兼1
	Structure of English A	2前		1							兼1
	Structure of English B	2後		1							兼1
	Media Listening	2前・後		1							兼2
	Critical Thinking	2前		2							兼1
	Current English	2前		1							兼1
	Practical English Skills A	2前		1							兼1
	Practical English Skills B	2前・後		1							兼1
	Practical English Skills C	2後		1							兼1
	Vocabulary Building	2後		1							兼1
	Practical Writing	2後		1							兼1
	Translation	3前		1							兼1
	Public Speaking	3後		1							兼1
	Thesis Writing	4前		1							兼1
	小計 (33科目)	-	8	31	0	1	1	1	0	0	兼16
露 中 韓	ロシア語総合 I	2前		2							兼1
	ロシア語総合 II	2後		2							兼1
	中国語総合 I	2前		2							兼2
	中国語総合 II	2後		2							兼2
	韓国語総合 I	2前		2							兼2

【令和2年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基 礎 科 目	English Fluency I	1前	1				1	1			兼7
	English Fluency II	1後	1				1	1			兼7
	Academic English	1前	2			1	1	1			兼5
	Lecture for Academic Skills	1前	2				1	1			
	CLIL I	1後	2			1	1	1			兼5
	CLIL II A	2前		2							兼2
	CLIL II B	2後		2							兼2
	English Grammar	1前		1							兼1
	Fundamental English A	1前		1							兼1
	Fundamental English B	1後		1							兼1
	English Pronunciation	1後		1							兼1
	English for Economics A	2前		1					1		
	English for Economics B	2後		1				1			
	English for International Business A	3前		1		1					
	English for International Business B	3後		1		1					
	Listening & Speaking Fluency	2前		1							兼1
	Reading & Writing Fluency	2前		1							兼1
	Academic English Skills	2前		1							兼1
	Academic Reading & Writing	2前		1							兼1
	Academic Speaking & Listening	2後		1							兼1
	Structure of English A	2前		1							兼1
	Structure of English B	2後		1							兼1
	Media Listening	2前・後		1							兼2
	Critical Thinking	2前		2							兼1
	Current English	2前		1							兼1
	Practical English Skills A	2前		1							兼1
	Practical English Skills B	2前・後		1							兼1
	Practical English Skills C	2後		1							兼1
	Vocabulary Building	2後		1							兼1
	Practical Writing	2後		1							兼1
	Translation	3前		1							兼1
	Public Speaking	3後		1							兼1
	Thesis Writing	4前		1							兼1
	小計 (33科目)	-	8	31	0	1	1	1	0	0	兼16
露 中 韓	ロシア語総合 I	2前		2							兼1
	ロシア語総合 II	2後		2							兼1
	中国語総合 I	2前		2							兼2
	中国語総合 II	2後		2							兼2
露 中 韓	韓国語総合 I	2前		2							兼2

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	外国語 露中韓	韓国語総合Ⅱ	2後	2								兼2	
		ロシア語リテラシーⅠ	3前	1								兼1	
		ロシア語リテラシーⅡ	3後	1								兼1	
		ロシア語オーラル コミュニケーションⅠ	3前	1								兼1	
		ロシア語オーラル コミュニケーションⅡ	3後	1								兼1	
		中国語リテラシーⅠ	3前	1								兼1	
		中国語リテラシーⅡ	3後	1								兼1	
		中国語オーラル コミュニケーションⅠ	3前	1								兼1	
		中国語オーラル コミュニケーションⅡ	3後	1								兼1	
		韓国語リテラシーⅠ	3前	1								兼1	
		韓国語リテラシーⅡ	3後	1								兼1	
		韓国語オーラル コミュニケーションⅠ	3前	1								兼1	
		韓国語オーラル コミュニケーションⅡ	3後	1								兼1	
		小計（18科目）	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	兼11
		日本語	中上級日本語（総合）A	1前・後	2								兼2
			中上級日本語（総合）B	1前・後	2								兼2
			中上級日本語（聴く・話す）	1前・後	1								兼1
			中上級日本語（読む・書く）	1前・後	1								兼1
	上級日本語（聴く・話す）		1前・後	1								兼1	
	上級日本語（読む・書く）		1前・後	1								兼1	
	小計（6科目）		-	0	8	0	0	0	0	0	0	0	兼4
	海外研修	海外英語研修A（長期）	1後～2後	4			1					兼3	
		海外英語研修B（中期）	1後～2前	2								兼3	
		海外実地研修（ロシア）	1前～後	1								兼2	
		海外実地研修（中国）	1後～2前	1								兼1	
		海外実地研修（韓国）	1前～後	1								兼1	
		小計（5科目）	-	0	9	0	0	1	0	0	0	0	兼10
	基本技能	情報リテラシー	1前	2								兼1	
		プレゼンテーション演習	1後	2								兼1	
		情報システムと倫理	1後	2								兼1	
		簿記	2前	2								兼1	
		会計入門	2後	2								兼1	
		社会調査法	3前	2			2						
		体育実技Ⅰ	1前	1								兼3	
		体育実技Ⅱ	3前	1								兼1	
		体育講義	1後	1								兼2	
		自然とスポーツ	2後	1								兼7	
		小計（10科目）	-	0	16	0	0	2	0	0	0	0	兼14
	現代教養	新潟県の文化と社会	1前	2								兼3	
		新潟県の子ども・子育て支援	1前	2								兼2	
		新潟県の地方自治	1後	2								兼1	
		新潟県の地産地消	1後	2								兼2	
		新潟県 の地域計画とまちづくり	2前	2			1						
		小計（5科目）	-	0	10	0	1	0	0	0	0	0	兼8

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	外国語 露中韓	韓国語総合Ⅱ	2後	2								兼2	
		ロシア語リテラシーⅠ	3前	1								兼1	
		ロシア語リテラシーⅡ	3後	1								兼1	
		ロシア語オーラル コミュニケーションⅠ	3前	1								兼1	
		ロシア語オーラル コミュニケーションⅡ	3後	1								兼1	
		中国語リテラシーⅠ	3前	1								兼1	
		中国語リテラシーⅡ	3後	1								兼1	
		中国語オーラル コミュニケーションⅠ	3前	1								兼1	
		中国語オーラル コミュニケーションⅡ	3後	1								兼1	
		韓国語リテラシーⅠ	3前	1								兼1	
		韓国語リテラシーⅡ	3後	1								兼1	
		韓国語オーラル コミュニケーションⅠ	3前	1								兼1	
		韓国語オーラル コミュニケーションⅡ	3後	1								兼1	
		小計（18科目）	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	兼11
		日本語	中上級日本語（総合）A	1前・後	2								兼2
			中上級日本語（総合）B	1前・後	2								兼2
			中上級日本語（聴く・話す）	1前・後	1								兼1
			中上級日本語（読む・書く）	1前・後	1								兼1
	上級日本語（聴く・話す）		1前・後	1								兼1	
	上級日本語（読む・書く）		1前・後	1								兼1	
	小計（6科目）		-	0	8	0	0	0	0	0	0	0	兼4
	海外研修	海外英語研修A（長期）	1後～2後	4				1				兼3	
		海外英語研修B（中期）	1後～2前	2								兼3	
		海外実地研修（ロシア）	1前～後	1								兼2	
		海外実地研修（中国）	1後～2前	1								兼1	
		海外実地研修（韓国）	1前～後	1								兼1	
		小計（5科目）	-	0	9	0	0	1	0	0	0	0	兼10
	基本技能	情報リテラシー	1前	2								兼1	
		プレゼンテーション演習	1後	2								兼1	
		情報システムと倫理	1後	2								兼1	
		簿記	2前	2								兼1	
		会計入門	2後	2								兼1	
		社会調査法	3前	2				2					
		体育実技Ⅰ	1前	1								兼3	
		体育実技Ⅱ	3前	1								兼1	
		体育講義	1後	1								兼2	
		自然とスポーツ	2後	1								兼7	
		小計（10科目）	-	0	16	0	0	2	0	0	0	0	兼14
	現代教養	新潟県の文化と社会	1前	2								兼3	
		新潟県の子ども・子育て支援	1前	2								兼2	
		新潟県の地方自治	1後	2								兼1	
		新潟県の地産地消	1後	2								兼2	
		新潟県 の地域計画とまちづくり	2前	2			1						
		小計（5科目）	-	0	10	0	1	0	0	0	0	0	兼8

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	現代教養 歴史と文化	文学	1前	2							兼1
		哲学	1前	2							兼1
		歴史学	1前	2							兼1
		西洋音楽	1前	2							兼1
		美術	1後	2							兼1
		小計（5科目）	-	0	10	0	0	0	0	0	兼5
	人間社会と科学	心理学	1前	2							兼2
		社会学	1前	2							兼1
		教育学概論	1前	2							兼1
		異文化コミュニケーション論	1後	2							兼3
		食物と栄養の科学	1後	2							兼1
		小計（5科目）	-	0	10	0	0	0	0	0	兼8
	社会と経済の仕組み	法学	1後	2							兼1
		日本国憲法	2前	2							兼1
		日本経済入門	1前	2			2				
		経済学入門（ミクロ）	1前	2		1	1				
		経済学入門（マクロ）	1後	2		1					
		統計分析入門	1後	2			1				
		政治学入門	1後	2							兼1
		行政学入門	2前	2							兼1
		公共政策	2後	2							兼1
		小計（9科目）	-	0	18	0	2	4	0	0	兼3
専門科目	入門科目	経済数学入門	1後	2		1					
		世界経済入門	1前	2		1					
		国際経済学入門	1後	2		1					
		東アジア経済入門	1後	2		1	1				
		地域経済創生入門	1後	2		3	1				
		小計（9科目）	-	0	10	0	7	2	0	0	
	コース共通科目	ミクロ経済学Ⅰ	2前	2			1				
		ミクロ経済学Ⅱ	2後	2			1				
		マクロ経済学Ⅰ	2前	2		1					
		マクロ経済学Ⅱ	2後	2		1					
		経済政策Ⅰ	2後	2			1				
		経済政策Ⅱ	3前	2			1				
		地域経済学Ⅰ	2後	2		1					
		地域経済学Ⅱ	3前	2		1					
		Current Issues in Japanese Economy	2前	2			1				兼1
		計量経済学Ⅰ	2前	2			1				
		計量経済学Ⅱ	2後	2			1				
		データサイエンスの基礎	2前	2		1					
		データ処理の基礎	2後	2		1					
		インターンシップ	2通	2			1				
		小計（14科目）	-	0	28	0	3	4	0	0	兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	現代教養 歴史と文化	文学	1前	2							兼1
		哲学	1前	2							兼1
		歴史学	1前	2							兼1
		西洋音楽	1前	2							兼1
		美術	1後	2							兼1
		小計（5科目）	-	0	10	0	0	0	0	0	兼5
	人間社会と科学	心理学	1前	2							兼1
		社会学	1前	2							兼1
		教育学概論	1前	2							兼1
		異文化コミュニケーション論	1後	2							兼3
		食物と栄養の科学	1後	2							兼1
		小計（5科目）	-	0	10	0	0	0	0	0	兼7
	社会と経済の仕組み	法学	1後	2							兼1
		日本国憲法	2前	2							兼1
		日本経済入門	1前	2			2				
		経済学入門（ミクロ）	1前	2			1	1			
		経済学入門（マクロ）	1後	2			1				
		統計分析入門	1後	2				1			
		政治学入門	1後	2							兼1
		行政学入門	2前	2							兼1
		公共政策	2後	2							兼1
		小計（9科目）	-	0	18	0	2	4	0	0	兼3
専門科目	入門科目	経済数学入門	1後	2		1					
		世界経済入門	1前	2		1					
		国際経済学入門	1後	2		1					
		東アジア経済入門	1後	2		1	1				
		地域経済創生入門	1後	2		3	1				
		小計（9科目）	-	0	10	0	7	2	0	0	
	コース共通科目	ミクロ経済学Ⅰ	2前	2			1				
		ミクロ経済学Ⅱ	2後	2			1				
		マクロ経済学Ⅰ	2前	2		1					
		マクロ経済学Ⅱ	2後	2		1					
		経済政策Ⅰ	2後	2			1				
		経済政策Ⅱ	3前	2			1				
		地域経済学Ⅰ	2後	2		1					
		地域経済学Ⅱ	3前	2		1					
		Current Issues in Japanese Economy	2前	2			1				兼1
		計量経済学Ⅰ	2前	2			1				
		計量経済学Ⅱ	2後	2			1				
		データサイエンスの基礎	2前	2		1					
		データ処理の基礎	2後	2		1					
		インターンシップ	2通	2			1				
		小計（14科目）	-	0	28	0	3	4	0	0	兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	国際経済コース科目 国際基礎科目	国際貿易Ⅰ	2前		2		1						
		国際貿易Ⅱ	2後		2		1						
		国際金融Ⅰ	2後		2		1						
		国際金融Ⅱ	3前		2		1						
		Current Issues in the East Asian Economy	2前		2		1	1					
		Current Issues in the World Economy	2前		2			1					
		開発経済論	2後		2			1					
		新興国経済論	2後		2			1					
		小計（8科目）	-	0	16	0	3	2	0	0	0		
	地域経済創生コース科目	地域環境学	2前		2		1						
		地域産業創出概論	2前		2		1						
		地域イノベーション政策Ⅰ	2後		2		1						
		地域イノベーション政策Ⅱ	3前		2		1						
		地域情報論	2後		2		1						
		地域デザイン論Ⅰ	2後		2		1						
		地域デザイン論Ⅱ	3前		2		1						
		小計（7科目）	-	0	14	0	3	0	0	0	0		
	専門応用科目	コース共通科目	公共経済学	3前		2			1				
			産業経済学	3前			2			1			
			規制と競争の経済学	3後		2				1			
金融			3後		2			1					
Economic Growth			3後		2				1				
経済統計Ⅰ			3前		2				1				
経済統計Ⅱ			3後		2					1			
データ処理の応用			3前		2			1				兼1	
小計（8科目）		-	0	16	0	2	4	0	0	0	兼1		
国際経済コース科目		ロシア経済	3前		2			1					
	韓国経済	3前		2							兼1		
	中国経済	3後		2			1						
	Development Policy Studies	3前		2			1						
	Internationalization of Firms	3前		2			1						
	Business Studies in North East Asia	3後		2				1					
	Economic Integration in ASEAN	3後		2				1					
	Global Financial Market	3後		2			1						
	小計（8科目）	-	0	16	0	3	2	0	0	0	兼1		
地域経済創生コース科目	環境と地域インフラ	3前		2		1							
	地域産業論A（ものづくり）	3前		2			1						
	地域産業論B（サービス産業）	3後		2		1	1						
	地域産業論C（地域インフラ）	3後		2		1							
	知的財産と地域経済	3後		2			1						
	小計（5科目）	-	0	10	0	2	2	0	0	0			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	国際経済コース科目 国際基礎科目	国際貿易Ⅰ	2前		2		1						
		国際貿易Ⅱ	2後		2		1						
		国際金融Ⅰ	2後		2		1						
		国際金融Ⅱ	3前		2		1						
		Current Issues in the East Asian Economy	2前		2		1	1					
		Current Issues in the World Economy	2前		2			1					
		開発経済論	2後		2			1					
		新興国経済論	2後		2			1					
		小計（8科目）	-	0	16	0	3	2	0	0	0		
	地域経済創生コース科目	地域環境学	2前		2		1						
		地域産業創出概論	2前		2		1						
		地域イノベーション政策Ⅰ	2後		2		1						
		地域イノベーション政策Ⅱ	3前		2		1						
		地域情報論	2後		2		1						
		地域デザイン論Ⅰ	2後		2		1						
		地域デザイン論Ⅱ	3前		2		1						
		小計（7科目）	-	0	14	0	3	0	0	0	0		
	専門応用科目	コース共通科目	公共経済学	3前		2			1				
			産業経済学	3前			2			1			
			規制と競争の経済学	3後		2				1			
金融			3後		2			1					
Economic Growth			3後		2				1				
経済統計Ⅰ			3前		2				1				
経済統計Ⅱ			3後		2					1			
データ処理の応用			3前		2			1				兼1	
小計（8科目）		-	0	16	0	2	4	0	0	0	兼1		
国際経済コース科目		ロシア経済	3前		2			1					
	韓国経済	3前		2							兼1		
	中国経済	3後		2			1						
	Development Policy Studies	3前		2			1						
	Internationalization of Firms	3前		2			1						
	Business Studies in North East Asia	3後		2				1					
	Economic Integration in ASEAN	3後		2				1					
	Global Financial Market	3後		2			1						
	小計（8科目）	-	0	16	0	3	2	0	0	0	兼1		
地域経済創生コース科目	環境と地域インフラ	3前		2		1							
	地域産業論A（ものづくり）	3前		2			1						
	地域産業論B（サービス産業）	3後		2		1	1						
	地域産業論C（地域インフラ）	3後		2		1							
	知的財産と地域経済	3後		2			1						
	小計（5科目）	-	0	10	0	2	2	0	0	0			

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門 科目	入門演習Ⅰ	1前	2			8	7					
	入門演習Ⅱ	1後	2			8	7					
	小計（2科目）	-	4	0	0	8	7	0	0	0		
	専門演習Ⅰ	3前	2			9	7					
	専門演習Ⅱ	3後	2			9	7					
	小計（2科目）	-	4	0	0	9	7	0	0	0		
	専門演習Ⅲ	4前	2			9	7					
	専門演習Ⅳ （卒業論文を含む）	4後	2			9	7					
	小計（2科目）	-	4	0	0	9	7	0	0	0		
	合計（157科目）	-	20	246	0	9	8	1	0	0	兼67	
卒業要件及び履修方法												
【卒業要件：128単位以上】 ○基盤科目（40単位以上） ・外国語 英語科目14単位以上（必修科目8単位、英語選択科目6単位以上） ロシア語・中国語・韓国語の中から1言語選択（選択必修科目4単位以上） ・基本技能科目 4単位以上 ・現代教養科目 18単位以上（「新鴻学」「歴史と文化」「人間社会と科学」からそれぞれ2単位以上、「社会と経済の仕組み」から12単位以上） ○専門科目（76単位以上） ・入門科目 6単位以上 ・専門基礎科目 34単位以上（コース共通科目から14単位以上、コース別専門基礎科目から8単位以上） ・専門応用科目 24単位以上（コース共通科目から8単位以上、コース別専門応用科目から6単位以上） ・演習科目 12単位（全て必修科目、専門演習Ⅳは卒業論文を含む） ○自由科目（任意、12単位以下） 【履修科目の登録の上限：48単位（年間）】												

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門 科目	入門演習Ⅰ	1前	2			8	7					
	入門演習Ⅱ	1後	2			8	7					
	小計（2科目）	－	4	0	0	8	7	0	0	0		
	専門演習Ⅰ	3前	2			9	7					
	専門演習Ⅱ	3後	2			9	7					
	小計（2科目）	－	4	0	0	9	7	0	0	0		
	専門演習Ⅲ	4前	2			9	7					
	専門演習Ⅳ （卒業論文を含む）	4後	2			9	7					
	小計（2科目）	－	4	0	0	9	7	0	0	0		
	合計（157科目）	－	20	246	0	9	8	1	0	0	兼66	
卒業要件及び履修方法												
【卒業要件：128単位以上】 ○基盤科目（40単位以上） ・外国語 英語科目14単位以上（必修科目8単位、英語選択科目6単位以上） ロシア語・中国語・韓国語の中から1言語選択（選択必修科目4単位以上） ・基本技能科目 4単位以上 ・現代教養科目 18単位以上（「新鴻学」「歴史と文化」「人間社会と科学」からそれぞれ2単位以上、「社会と経済の仕組み」から12単位以上） ○専門科目（76単位以上） ・入門科目 6単位以上 ・専門基礎科目 34単位以上（コース共通科目から14単位以上、コース別専門基礎科目から8単位以上） ・専門応用科目 24単位以上（コース共通科目から8単位以上、コース別専門応用科目から6単位以上） ・演習科目 12単位（全て必修科目、専門演習Ⅳは卒業論文を含む） ○自由科目（任意、12単位以下） 【履修科目の登録の上限：48単位（年間）】												

- （注） ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。
（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

・兼任教員の変更に伴う配置変更

※「兼8」から「兼7」に変更…「English Fluency I」

※「兼2」から「兼1」に変更…「心理学」

(注) ・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容 (配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など) を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。

・ 不要な年度 (平成30年度開設であれば平成29年度) の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
11 科目	146 科目	0 科目	157 科目	11 科目 [0]	146 科目 [0]	0 科目 [0]	157 科目 [0]	

(注) ・ 去開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	体育実技I	1	1年次	一般	選択	新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言を受けた新潟県の緊急事態措置等を踏まえ未開講 次年度以降開講予定
2	歴史学	2	1年次	一般	選択	新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言を受けた新潟県の緊急事態措置等を踏まえ未開講 次年度以降開講予定
3	海外実地研修（ロシア）	1	1年次	一般	選択	新型コロナウイルス感染に係る外務省からの渡航中止勧告を踏まえ未開講 次年度以降開講予定
4	海外実地研修（韓国）	1	1年次	一般	選択	新型コロナウイルス感染に係る外務省からの渡航中止勧告を踏まえ未開講 次年度以降開講予定

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言を受けた新潟県の緊急事態措置等に対応し、前期については授業科目を遠隔授業で実施することとしたため、授業方法等の関係で遠隔授業を実施することが困難である科目については未開講とした。
また、外務省から渡航中止勧告が出されている地域への海外実地研修のうち、前期に実施予定の科目についても未開講とした。
学生への周知は、履修登録期間開始前に学内ポータルサイトを使用して行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{4}{157} = \boxed{2.54} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	35,222.55㎡	— ㎡	— ㎡	35,222.55㎡				
	運動場用地	8,670.00㎡	— ㎡	— ㎡	8,670.00㎡				
	小 計	43,892.55㎡	— ㎡	— ㎡	43,892.55㎡				
	そ の 他	— ㎡	— ㎡	— ㎡	— ㎡				
	合 計	43,892.55㎡	— ㎡	— ㎡	43,892.55㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		21,353.21㎡ (17,773.63㎡)	— ㎡ (— ㎡)	— ㎡ (— ㎡)	21,353.21㎡ (17,773.63㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	・ 大学全体		
		22室	21室	23室	1室 (補助職員 1人)	4室 (補助職員 3人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		国際経済学部 国際経済学科			18 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体の状況 (共用分) 図書119,781冊 学術雑誌256種 視聴覚資料3,167件(2)	
		国際経済学部 国際経済学科	88,545 [13,050] (87,770[13,226]) (85,627-[12,614])	136 [126] (132 [122]) (-127-[120])	126 [126] (122 [122]) (-120-[120])	23 (23)	— (—)		— (—)
		計	88,545 [13,050] (87,770[13,226]) (85,627-[12,614])	136 [126] (132 [122]) (-127-[120])	126 [126] (122 [122]) (-120-[120])	23 (23)	— (—)		— (—)
	(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				
		2,244.56㎡	234	154,000					
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
		899.81㎡	—						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	・ 共同研究費は 大学全体 ・ 図書費は学術雑誌 等を含む
		教員 1 人当り 研究費等	477千円 420千円	420千円	図書購入費	10,000千円	5,000千円	5,000千円	
		共 同 研 究 費 等	9,500千円	9,500千円	設備購入費	21,636千円	526千円	— 千円	
	学生 1 人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		県内者 入学料 282千円 授業料 535.8千円 合計 817.8千円	535.8千円	535.8千円	535.8千円	— 千円	— 千円		
		県外者 入学料 564千円 授業料 535.8千円 合計 1,099.8千円							
		学生納付金以外の維持方法の概要		大学運営費交付金をもって充当する。					

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	新潟県立大学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
国際地域学研究科 国際地域学専攻	2	10	0	20	修士 (国際地域学)	0.45	0.2	-	平成27	新潟県新潟市東区 海老ヶ瀬471番地	
大学院全体	2	10	0	20	-	0.45	0.2	-	-	-	
国際経済学部	4	90	0	360	-	-	-	-	令和2	-	
国際経済学科	4	90	0	360	学士 (経済学)	1.14	1.14	-	令和2	同上	
国際地域学部	4	180	0	-	-	-	-	-	平成21	-	
国際地域学科	4	180	0	720	学士 (国際地域学)	1.03	1.03	-	平成21	同上	
人間生活学部	4	90	0	-	-	-	-	-	平成21	-	
子ども学科	4	50	0	200	学士 (子ども学)	1.00	1.00	-	平成21	同上	令和2年4月 入学定員10名増
健康栄養学科	4	40	0	260	学士 (栄養学)	1.01	1.01	-	平成21	同上	
大学全体	4	360	0	1,440	-	1.04	1.04	-	-	-	

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科及び別科を除く)。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<国際経済学部 国際経済学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専 任	教授	石塚 辰美 <令和2年4月> 理学修士
		経済数学入門 データサイエンスの基礎 データ処理の基礎 データ処理の応用※ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授	山中 知彦 <令和2年4月> 工学博士
		新潟県の地域計画とまちづくり 地域経済創生入門※ 地域情報論 地域デザイン論Ⅰ 地域デザイン論Ⅱ 地域産業論B (サービス産業) 【隔年担当】 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授	中島 厚志 <令和2年4月> 法学士
		世界経済入門 国際金融Ⅰ 国際金融Ⅱ Global Financial Market 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授 (学 部 長)	秋山 太郎 <令和2年4月> 経済学士※
		経済学入門 (マクロ) マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ 金融 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授 (学 科 長)	細谷 祐二 <令和2年4月> MA in Economics (米国)
		経済学入門 (ミクロ) ※ 地域経済創生入門※ 地域産業創出概論 地域イノベーション政策Ⅰ 地域イノベーション政策Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授	黒岩 郁雄 <令和2年4月> Ph. D. in Regional Science (米国)
		東アジア経済入門【隔年担当】 地域経済学Ⅰ 地域経済学Ⅱ Current Issues in the East Asian Economy【隔年担当】 Economic Integration in ASEAN 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授	Ng Chin Leong, Patrick <令和2年4月> Ph. D in Linguistics (英国)
		Academic English OLILⅠ English for International Business A English for International Business B 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専 任	教授	石塚 辰美 <令和2年4月> 理学修士
		経済数学入門 データサイエンスの基礎 データ処理の基礎 データ処理の応用※ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授	山中 知彦 <令和2年4月> 工学博士
		新潟県の地域計画とまちづくり 地域経済創生入門※ 地域情報論 地域デザイン論Ⅰ 地域デザイン論Ⅱ 地域産業論B (サービス産業) 【隔年担当】 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授	中島 厚志 <令和2年4月> 法学士
		世界経済入門 国際金融Ⅰ 国際金融Ⅱ Global Financial Market 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授 (学 部 長)	秋山 太郎 <令和2年4月> 経済学士※
		経済学入門 (マクロ) マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ 金融 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授 (学 科 長)	細谷 祐二 <令和2年4月> MA in Economics (米国)
		経済学入門 (ミクロ) ※ 地域経済創生入門※ 地域産業創出概論 地域イノベーション政策Ⅰ 地域イノベーション政策Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授	黒岩 郁雄 <令和2年4月> Ph. D. in Regional Science (米国)
		東アジア経済入門【隔年担当】 地域経済学Ⅰ 地域経済学Ⅱ Current Issues in the East Asian Economy【隔年担当】 Economic Integration in ASEAN 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)
専 任	教授	Ng Chin Leong, Patrick <令和2年4月> Ph. D in Linguistics (英国)
		Academic English OLILⅠ English for International Business A English for International Business B 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ (卒業論文を含む)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	坂口 淳 ＜令和2年4月＞ 博士（工学）	専	教授	坂口 淳 ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		地域経済創生入門※ 地域環境学 環境と地域インフラ 地域産業論C（地域インフラ） 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）			地域経済創生入門※ 地域環境学 環境と地域インフラ 地域産業論C（地域インフラ） 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）
専	教授	鎌田 伊佐生 ＜令和2年4月＞ Ph. D in Economics（米国）	専	教授	鎌田 伊佐生 ＜令和2年4月＞ Ph. D in Economics（米国）
		国際経済学入門 国際貿易Ⅱ Internationalization of Firms 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）			国際経済学入門 国際貿易Ⅱ Internationalization of Firms 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）
専	准教授	青木 知一郎 ＜令和2年4月＞ 修士（国際経済学）	専	准教授	青木 知一郎 ＜令和2年4月＞ 修士（国際経済学）
		日本経済入門【隔年担当】 地域経済創生入門※ インターンシップ 地域産業論A（ものづくり） 地域産業論B（サービス産業） 【隔年担当】 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）			日本経済入門【隔年担当】 地域経済創生入門※ インターンシップ 地域産業論A（ものづくり） 地域産業論B（サービス産業） 【隔年担当】 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）
専	准教授	Julia Christmas ＜令和2年4月＞ M. S. Ed. in TESOL（米国）	専	准教授	Julia Christmas ＜令和2年4月＞ M. S. Ed. in TESOL（米国）
		English FluencyⅠ English FluencyⅡ Academic English Lecture for Academic Skills OLILⅠ English for Economics B			English FluencyⅠ English FluencyⅡ Academic English Lecture for Academic Skills OLILⅠ English for Economics B
専	准教授	田村 龍一 ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）	専	准教授	田村 龍一 ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）
		統計分析入門 計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 経済統計Ⅰ 経済統計Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）			統計分析入門 計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 経済統計Ⅰ 経済統計Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）
専	准教授	塚田 尚稔 ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）	専	准教授	塚田 尚稔 ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）
		社会調査法【隔年担当】 産業経済学 規制と競争の経済学 知的財産と地域経済 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）			社会調査法【隔年担当】 産業経済学 規制と競争の経済学 知的財産と地域経済 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）
専	准教授	藤井 誠二 ＜令和2年4月＞ Ph. D in Economics（米国）	専	准教授	藤井 誠二 ＜令和2年4月＞ Ph. D in Economics（米国）
		社会調査法【隔年担当】 経済学入門（ミクロ）※ ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ 公共経済学 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）			社会調査法【隔年担当】 経済学入門（ミクロ）※ ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ 公共経済学 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）
専	准教授	李 佳 ＜令和2年4月＞ 博士（学術）	専	准教授	李 佳 ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		海外英語研修A（長期） 東アジア経済入門【隔年担当】 開発経済論 Current Issues in the East Asian Economy【隔年担当】 中国経済 Development Policy Studies 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）			海外英語研修A（長期） 東アジア経済入門【隔年担当】 開発経済論 Current Issues in the East Asian Economy【隔年担当】 中国経済 Development Policy Studies 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ（卒業論文を含む）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	天龍 洋平 <令和3年4月> 博士(経済学)	専	准教授	天龍 洋平 <令和3年4月> 博士(経済学)
		日本経済入門【隔年担当】 経済政策Ⅰ 経済政策Ⅱ Current Issues in Japanese Economy【隔年担当】 Economic Growth 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ(卒業論文を含む)			日本経済入門【隔年担当】 経済政策Ⅰ 経済政策Ⅱ Current Issues in Japanese Economy【隔年担当】 Economic Growth 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ(卒業論文を含む)
専	准教授	Gorshkov Victor <令和3年4月> 博士(経済学)	専	准教授	Gorshkov Victor <令和3年4月> 博士(経済学)
		Current Issues in the World Economy 新興国経済論 ロシア経済 Business Studies in North East Asia 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ(卒業論文を含む)			Current Issues in the World Economy 新興国経済論 ロシア経済 Business Studies in North East Asia 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ(卒業論文を含む)
専	講師	Li-hsin Tu <令和2年4月> MA in Education(TESOL) (米国)	専	講師	Li-hsin Tu <令和2年4月> MA in Education(TESOL) (米国)
		English FluencyⅠ English FluencyⅡ Academic English Lecture for Academic Skills OLILⅠ English for Economics A			English FluencyⅠ English FluencyⅡ Academic English Lecture for Academic Skills OLILⅠ English for Economics A
兼任	教授	堀江 薫 <令和2年4月> 博士(法学)	兼任	教授	堀江 薫 <令和2年4月> 博士(法学)
		法学 日本国憲法			法学 日本国憲法
兼任	教授	石川 伊織 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	石川 伊織 <令和2年4月> 文学修士※
		哲学			哲学
兼任	教授	黒田 俊郎 <令和2年4月> 法学修士※			
		政治学入門			
兼任	教授	櫛谷 圭司 <令和2年4月> 理学修士	兼任	教授	櫛谷 圭司 <令和2年4月> 理学修士
		海外実地研修(中国) 新潟県の文化と社会※			海外実地研修(中国) 新潟県の文化と社会※
兼任	教授	山田 佳子 <令和4年4月> 文学碩士(韓国)	兼任	教授	山田 佳子 <令和4年4月> 文学碩士(韓国)
		韓国語リテラシーⅠ 韓国語リテラシーⅡ			韓国語リテラシーⅠ 韓国語リテラシーⅡ
兼任	教授	John Lindsay Adamson <令和2年4月> Ed.D. in Applied Linguistics & TESOL(英国)	兼任	教授	John Lindsay Adamson <令和2年4月> Ed.D. in Applied Linguistics & TESOL(英国)
		Academic English OLILⅠ 海外英語研修B(中期)			Academic English OLILⅠ 海外英語研修B(中期)
兼任	教授	水上(柳原) 則子 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	水上(柳原) 則子 <令和2年4月> 博士(文学)
		海外実地研修(ロシア)			海外実地研修(ロシア)
兼任	教授	Melodie Lorie Cook <令和2年4月> Ph.D. in Linguistics(豪国)	兼任	教授	Melodie Lorie Cook <令和2年4月> Ph.D. in Linguistics(豪国)
		Academic English OLILⅠ Academic English Skills Thesis Writing 海外英語研修A(長期)			Academic English OLILⅠ Academic English Skills Thesis Writing 海外英語研修A(長期)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	伊藤 巨志 ＜令和2年4月＞ 体育学修士	兼任	教授	伊藤 巨志 ＜令和2年4月＞ 博士（教育学）
		体育実技Ⅰ 体育講義 自然とスポーツ			体育実技Ⅰ 体育講義 自然とスポーツ
兼任	教授	柳町（池原） 裕子 ＜令和2年4月＞ 文学修士	兼任	教授	柳町（池原） 裕子 ＜令和2年4月＞ 文学修士
		ロシア語リテラシーⅠ ロシア語リテラシーⅡ 海外実地研修（ロシア） 異文化コミュニケーション論※			ロシア語リテラシーⅠ ロシア語リテラシーⅡ 海外実地研修（ロシア） 異文化コミュニケーション論※
兼任	教授	小谷 一明 ＜令和2年4月＞ 文学修士	兼任	教授	小谷 一明 ＜令和2年4月＞ 文学修士
		Fundamental English A Academic Reading & Writing 海外英語研修B（中期） 文学			Fundamental English A Academic Reading & Writing 海外英語研修B（中期） 文学
兼任	教授	榎 寧俊 ＜令和2年4月＞ 博士（学術）	兼任	教授	榎 寧俊 ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		海外実地研修（韓国）			海外実地研修（韓国）
兼任	教授	植木 信一 ＜令和2年4月＞ 博士（社会福祉学）	兼任	教授	植木 信一 ＜令和2年4月＞ 博士（社会福祉学）
		新潟県の子ども・子育て支援※			新潟県の子ども・子育て支援※
兼任	教授	Howard Gordon Brown ＜令和2年4月＞ 博士（応用言語学）	兼任	教授	Howard Gordon Brown ＜令和2年4月＞ 博士（応用言語学）
		English FluencyⅠ English FluencyⅡ Academic English CLILⅠ 海外英語研修A（長期）			English FluencyⅠ English FluencyⅡ Academic English CLILⅠ 海外英語研修A（長期）
兼任	教授	曾根 英行 ＜令和2年4月＞ 博士（農学）	兼任	教授	曾根 英行 ＜令和2年4月＞ 博士（農学）
		新潟県の地産地消※			新潟県の地産地消※
兼任	准教授	太田 正之 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）	兼任	准教授	太田 正之 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		English Grammar English Pronunciation			English Grammar English Pronunciation
兼任	准教授	峯島 道夫 ＜令和3年4月＞ M.A.（TEFL/TESL）（英国）	兼任	准教授	峯島 道夫 ＜令和3年4月＞ M.A.（TEFL/TESL）（英国）
		Media Listening Current English Practical Writing Translation			Media Listening Current English Practical Writing Translation
兼任	准教授	田口 一博 ＜令和2年4月＞ 修士（学術）	兼任	准教授	田口 一博 ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		新潟県の地方自治 行政学入門 公共政策			新潟県の地方自治 行政学入門 公共政策
兼任	准教授	佐藤 英志 ＜令和3年4月＞ 文学修士	兼任	教授	佐藤 英志 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		Structure of English A Structure of English B Practical English Skills A Practical English Skills C			Structure of English A Structure of English B Practical English Skills A Practical English Skills C
兼任	准教授	宮崎 七湖 ＜令和2年4月＞ 博士（日本語教育学）	兼任	准教授	宮崎 七湖 ＜令和2年4月＞ 博士（日本語教育学）
		上級日本語（読む・書く） 異文化コミュニケーション論※			上級日本語（読む・書く） 異文化コミュニケーション論※
兼任	准教授	茅野 潤一郎 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）	兼任	准教授	茅野 潤一郎 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		Fundamental English B Media Listening Practical English Skills B 異文化コミュニケーション論※			Fundamental English B Media Listening Practical English Skills B 異文化コミュニケーション論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	石井（福原） 玲子 ＜令和2年4月＞ Doctor of Music in Piano Performance（米国）	兼任	教授	石井（福原） 玲子 ＜令和2年4月＞ Doctor of Music in Piano Performance（米国）
		西洋音楽			西洋音楽
兼任	准教授	福本 圭介 ＜令和2年4月＞ 文学修士	兼任	准教授	福本 圭介 ＜令和2年4月＞ 文学修士
		Critical Thinking 海外英語研修B（中期）			Critical Thinking 海外英語研修B（中期）
兼任	准教授	神山 伸 ＜令和2年4月＞ 博士（農学）	兼任	教授	神山 伸 ＜令和2年4月＞ 博士（農学）
		食物と栄養の科学			食物と栄養の科学
兼任	准教授	Phillip Bennett ＜令和2年4月＞ Ph. D. in Applied English Linguistics（英国）	兼任	准教授	Phillip Bennett ＜令和2年4月＞ Ph. D. in Applied English Linguistics（英国）
		English Fluency I English Fluency II Academic English OLIL I Vocabulary Building			English Fluency I English Fluency II Academic English OLIL I Vocabulary Building
兼任	准教授	角張（山本） 慶子 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）※	兼任	准教授	角張（山本） 慶子 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）※
		新潟県の子ども・子育て支援※ 心理学			新潟県の子ども・子育て支援※ 心理学
兼任	准教授	Timothy Richard Stoeckel ＜令和2年4月＞ MA in TESOL（米国）	兼任	教授	Timothy Richard Stoeckel ＜令和2年4月＞ MA in TESOL（米国）
		English Fluency I English Fluency II Academic English OLIL I Reading & Writing Fluency 海外英語研修A（長期）			English Fluency I English Fluency II Academic English OLIL I Reading & Writing Fluency 海外英語研修A（長期）
兼任	准教授	野本 洋平 ＜令和2年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	野本 洋平 ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		情報システムと倫理			情報システムと倫理
兼任	准教授	勝又 陽太郎 ＜令和2年4月＞ 博士（心理学）			
		心理学			
兼任	講師	神谷 睦代 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）	兼任	教授	神谷 睦代 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		美術			美術
兼任	講師	荒木（高橋） 和華子 ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）	兼任	講師	荒木（高橋） 和華子 ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		歴史学			歴史学
兼任	講師	高橋 靖幸 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）	兼任	講師	高橋 靖幸 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		教育学概論			教育学概論
兼任	助教	荒井 恒亘 ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）	兼任	助教	荒井 恒亘 ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）
		情報リテラシー データ処理の応用※			情報リテラシー データ処理の応用※
兼任	教授	渡邊 登 ＜令和2年4月＞ 社会学修士	兼任	教授	渡邊 登 ＜令和2年4月＞ 社会学修士
		社会学			社会学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	川本 明 ＜令和3年4月＞ B.A. in Philosophy, Politics, and Economics (英国)	兼任	教授	川本 明 ＜令和3年4月＞ B.A. in Philosophy, Politics, and Economics (英国)
		Current Issues in Japanese Economy 【隔年担当】			Current Issues in Japanese Economy 【隔年担当】
兼任	教授	小泉 昌幸 ＜令和3年4月＞ 体育学修士	兼任	教授	小泉 昌幸 ＜令和3年4月＞ 体育学修士
		自然とスポーツ			自然とスポーツ
兼任	教授	中島 朋義 ＜令和4年4月＞ M.A. in Economics (米国)	兼任	教授	中島 朋義 ＜令和4年4月＞ M.A. in Economics (米国)
		韓国経済			韓国経済
兼任	教授	牛山 幸彦 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	兼任	教授	牛山 幸彦 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		体育実技Ⅱ 自然とスポーツ			体育実技Ⅱ 自然とスポーツ
兼任	教授	原 直史 ＜令和2年4月＞ 博士（文学）	兼任	教授	原 直史 ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		新潟県の文化と社会※			新潟県の文化と社会※
兼任	教授	新井 健之 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）	兼任	教授	新井 健之 ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		自然とスポーツ			自然とスポーツ
兼任	准教授	青木 通 ＜令和3年4月＞ 教育学修士	兼任	准教授	青木 通 ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		自然とスポーツ			自然とスポーツ
兼任	准教授	大橋 信行 ＜令和3年4月＞ 体育学修士	兼任	准教授	大橋 信行 ＜令和3年4月＞ 体育学修士
		自然とスポーツ			自然とスポーツ
兼任	准教授	Inna Semenova ＜令和4年4月＞ 修士（文学）（ロシア）	兼任	准教授	Inna Semenova ＜令和4年4月＞ 修士（文学）（ロシア）
		ロシア語オールラウンドコミュニケー ションⅠ ロシア語オールラウンドコミュニケー ションⅡ			ロシア語オールラウンドコミュニケー ションⅠ ロシア語オールラウンドコミュニケー ションⅡ
兼任	准教授	加井 久雄 ＜令和3年4月＞ 修士（商学）※	兼任	准教授	加井 久雄 ＜令和3年4月＞ 修士（商学）※
		簿記			簿記
兼任	准教授	村山 敏夫 ＜令和2年4月＞ 博士（工学）	兼任	准教授	村山 敏夫 ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		体育講義 自然とスポーツ			体育講義 自然とスポーツ
兼任	准教授	有元 知史 ＜令和3年4月＞ 修士（商学）	兼任	准教授	有元 知史 ＜令和3年4月＞ 修士（商学）
		会計入門			会計入門
兼任	准教授	千野 真一 ＜令和4年4月＞ 修士（文学）	兼任	准教授	千野 真一 ＜令和4年4月＞ 修士（文学）
		中国語リテラシーⅠ 中国語リテラシーⅡ			中国語リテラシーⅠ 中国語リテラシーⅡ
兼任	准教授	稲吉 晃 ＜令和2年4月＞ 博士（政治学）	兼任	准教授	稲吉 晃 ＜令和2年4月＞ 博士（政治学）
		新潟県の文化と社会※			新潟県の文化と社会※ 政治学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	Chee Ling Serena Chan ＜令和2年4月＞ 修士（翻訳学）	兼任	講師	Chee Ling Serena Chan ＜令和2年4月＞ 修士（翻訳学）
		English Fluency I English Fluency II			English Fluency I English Fluency II
兼任	講師	斯日 古栲 ＜令和3年4月＞ 修士（社会学）	兼任	講師	斯日 古栲 ＜令和3年4月＞ 修士（社会学）
		中国語総合Ⅰ 中国語総合Ⅱ			中国語総合Ⅰ 中国語総合Ⅱ
兼任	講師	Twomey Greg ＜令和2年4月＞ MSc in Environmental Management（英国）	兼任	講師	Twomey Greg ＜令和2年4月＞ MSc in Environmental Management（英国）
		English Fluency I English Fluency II OLIL ⅡA OLIL ⅡB Listening & Speaking Fluency			English Fluency I English Fluency II OLIL ⅡA OLIL ⅡB Listening & Speaking Fluency
兼任	講師	中谷 昌弘 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）	兼任	講師	中谷 昌弘 ＜令和3年4月＞ 博士（経済学）
		ロシア語総合Ⅰ ロシア語総合Ⅱ			ロシア語総合Ⅰ ロシア語総合Ⅱ
兼任	講師	应 贵 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	应 贵 ＜令和4年4月＞ 博士（文学）
		中国語オーラルコミュニケーションⅠ 中国語オーラルコミュニケーションⅡ			中国語オーラルコミュニケーションⅠ 中国語オーラルコミュニケーションⅡ
兼任	講師	Paul Brian Riley ＜令和2年4月＞ Master of Education (TESOL)（豪国）	兼任	講師	Paul Brian Riley ＜令和2年4月＞ Master of Education (TESOL)（豪国）
		English Fluency I English Fluency II OLIL ⅡA OLIL ⅡB Academic Speaking & Listening Public Speaking			English Fluency I English Fluency II OLIL ⅡA OLIL ⅡB Academic Speaking & Listening Public Speaking
兼任	講師	伊藤 親臣 ＜令和2年4月＞ 工学博士	兼任	講師	伊藤 親臣 ＜令和2年4月＞ 工学博士
		新潟県の地産地消※			新潟県の地産地消※
兼任	講師	朴 貞美 ＜令和3年4月＞ 学士（社会学）	兼任	講師	朴 貞美 ＜令和3年4月＞ 学士（社会学）
		韓国語総合Ⅰ 韓国語総合Ⅱ			韓国語総合Ⅰ 韓国語総合Ⅱ
兼任	講師	センビリング 愛 ＜令和2年4月＞ 教育学士	兼任	講師	センビリング 愛 ＜令和2年4月＞ 教育学士
		中上級日本語（聴く・話す） 上級日本語（聴く・話す）			上級日本語（聴く・話す）
兼任	講師	Simmons Jane ＜令和2年4月＞ MA in Asia Pacific Studies （英国）	兼任	講師	Simmons Jane ＜令和2年4月＞ MA in Asia Pacific Studies （英国）
		English Fluency I English Fluency II			English Fluency I English Fluency II
兼任	講師	櫻澤 亜伊 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	櫻澤 亜伊 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		韓国語総合Ⅰ 韓国語総合Ⅱ			韓国語総合Ⅰ 韓国語総合Ⅱ
兼任	講師	Michael Anthony Sinatra ＜令和2年4月＞ B.A. in English/Creative Writing（米国）			
		English Fluency I			
兼任	講師	田中 誠二 ＜令和2年4月＞ 博士（医学）	兼任	講師	田中 誠二 ＜令和2年4月＞ 博士（医学）
		体育実技Ⅰ			体育実技Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	久住 智子 ＜令和2年4月＞ 修士（TESOL）	兼任	講師	久住 智子 ＜令和2年4月＞ 修士（TESOL）
		中上級日本語（総合）A 中上級日本語（総合）B 中上級日本語（読む・書く）			中上級日本語（総合）A 中上級日本語（総合）B 中上級日本語（読む・書く） 中上級日本語（書く・話す）
兼任	講師	朴 恩延 ＜令和4年4月＞ 修士（言語学）	兼任	講師	朴 恩延 ＜令和4年4月＞ 修士（言語学）
		韓国語オーラルコミュニケーションⅠ 韓国語オーラルコミュニケーションⅡ			韓国語オーラルコミュニケーションⅠ 韓国語オーラルコミュニケーションⅡ
兼任	講師	高井 麻衣子 ＜令和2年4月＞ 学士（文学）	兼任	講師	高井 麻衣子 ＜令和2年4月＞ 学士（文学）
		中上級日本語（総合）A 中上級日本語（総合）B			中上級日本語（総合）A 中上級日本語（総合）B
兼任	講師	張 素娟 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	張 素娟 ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		中国語総合Ⅰ 中国語総合Ⅱ			中国語総合Ⅰ 中国語総合Ⅱ
兼任	講師	小形 優人 ＜令和2年4月＞ 修士（理学）			
		プレゼンテーション演習			
兼任	助教	森 趙人 ＜令和2年4月＞ 学士（体育学）	兼任	助教	森 趙人 ＜令和2年4月＞ 学士（体育学）
		体育実技Ⅰ			体育実技Ⅰ
			兼任	講師	坂上 勇太 ＜令和2年4月＞ 修士（保健学）
					プレゼンテーション演習

- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実（み））、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除し、語めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・兼任教員の昇任
※佐藤 英志…准教授→教授
※石井（福原） 玲子…准教授→教授
※神山 伸…准教授→教授
※Timothy Richard Stoeckel…准教授→教授
※野本 洋平…准教授→教授
- ・学位の修正
※伊藤 巨志…体育学修士→博士（教育学）
- ・「心理学」の兼任教員数変更（2名→1名）
※兼任准教授・勝又 陽太郎 削除
- ・「政治学入門」の担当者変更
※兼任教授・黒田 俊郎→兼任准教授 稲吉 晃
- ・「English Fluency I」の兼任教員数変更（8名→7名）
※兼任講師・Michael Anthony Sinatra 削除
- ・「中上級日本語（聴く・話す）」の担当者変更
※兼任講師・センビリング愛→兼任講師・久住 智子
- ・「プレゼンテーション演習」の担当者変更
※兼任講師・小形 優人→兼任講師・坂上 勇太

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
12	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
9	8	1	0	18	0	9	6	1	0	16	0
(9)	(6)	(1)	(0)	(16)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
9	8	1	0	18	0	9	8	1	0	18	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受理済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	3	6
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{18}{18} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{3}{16} = \boxed{18.75} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		該当なし					
合計（D）					後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし					
合計（F）					後任補充状況の集計（G）		
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）					後任補充状況の集計（E）+（G）		
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{18} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別		担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
		該当なし											
合計						後任補充状況の集計							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)				①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和元年 8月30日)	数学の基礎学力が不十分な学生に対する補充授業について、入学者選抜試験において数学を課さない方式があることから多くの学生が履修する可能性があるため、教員に過度な負担とならないよう実施体制を充実させること。	遵守事項 数学の基礎学力が不十分な学生に対する補充授業について、全員を対象に数学のプレイメントテストを行い、その結果に基づき一定の水準に達しない者の受講を促した。授業実施に当たっては、高等学校での豊富な教育経験を有する非常勤講師を1名採用し、学内専任教員の過度な負担とならないよう対応した。(2)	履行済
認 可 時 (令和元年 8月30日)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	遵守事項 特例の対象となる専任教員は、各学問分野での十分な教育・研究の経験、関連する豊富な実務経験を有することから、定年規程の趣旨を踏まえ、これら教員の見識等を組織で継承する取り組みを着実に進める。(2)	履行中 完成年度以降の退職者の補充については、定年の特例期間終了までの間に後任の手当てに万全を期すこととし、専門分野、職位、年齢構成等のバランスを勘案するとともに、教員組織の継続性及び一貫性を保つよう努め、早期に計画的に実施するための将来構想を策定する。(2)

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際経済学部 国際経済学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 授業開始時期の変更 当初、令和2年4月1日より入学式・オリエンテーション等を実施し、4月8日より授業開始を予定。	① 授業開始時期の変更 新型コロナウイルス感染症対応のため入学式を中止し、オリエンテーションを遠隔授業形式で実施した上で、前期は4月20日より授業を開始し、原則すべて遠隔授業の形式で8月14日まで実施することとした。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

- ① 実施体制
- a 委員会の設置状況
- 大学全体として自己点検・評価委員会の下部組織として「FD委員会」を組織している。
- b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
- 毎月1回定期的にFD委員会を開催し、適宜進捗状況に応じて自己点検・評価委員会に結果報告を行う。
- 令和元年度は11回開催した。毎回全委員の参加を原則とし、委員は各学部から教員2名ずつ参加している。
- c 委員会の審議事項等
- ・FD推進のための企画及び実施に関する事項 等
- ② 実施状況
- a 実施内容
- ・授業評価アンケート（授業改善のためのアンケート）の実施
 - ・公開授業・授業研究会の実施
 - ・外部講師を招いて、研修会を実施
- b 実施方法
- ・大学として、各教員に義務付け、開催通知の送付、教授会等を通じて各教員への徹底を図る。
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
- ・学期ごとに授業評価アンケートを実施、公開授業・授業研究会2回、研修会1回実施。原則全教員参加。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・各種企画の実施結果、明らかになった課題を改善するようFD委員会で検討する。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
- ・各セメスター終了時に実施。
- b 教員や学生への公開状況、方法等
- ・教職員及び学生にアンケート結果を学内ウェブサイトにて公開している。
- また学生は、アンケート内容についての教員からのフィードバックを閲覧することが可能である。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

学年進行中であり、本学部の設置の趣旨・目的の達成については総括できる段階ではないが、国際経済学部として設置認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」等に記載した基本方針に基づき、大学の基本理念である「国際性の涵養」「地域性の重視」「人間性の涵養」に沿い、忠実に教育研究上の目的として達成するよう学部全体で十分に共通認識を図りながら、取り組んでいきたい。

また、県立の大学に設置された学部として、新潟県をはじめとする地域との連携をいつも念頭に置いて、開かれた教育研究機関として地域や社会への貢献するという使命に基づき、教育研究の成果を地域に還元すべく、各種取り組みを行っていく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和2年9月末

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和2年9月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・令和3年に評価機関の評価を受ける計画である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [・ その他 ()]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。